

袴田さん記録映画公開

中区 秀子さん、金監督あいさつ

二〇一四年三月に静岡地裁の再審開始決定を受け釈放された袴田



上映後、舞台あいさつをする金監督
⑤と姉の秀子さん＝浜松市中区で

遣いをあげたり、少しずつ変わってきている」と伝えた。

区Ⅱの日常を撮ったドキュメンタリー映画「袴田巖 夢の間の世の中」の静岡県内での一般公開が十九日始まった。浜松市の映画館シネマイーラと静岡市の静岡シネ・ギャラリィで四月一日まで上映される。

シネマイーラでは最初の上映の後、姉の秀子さん(ハミ)と金聖雄監督(五三)があいさつ。撮影中の思い出話や近況を話し、「自宅から中田島まで一人で歩いたり、親戚の子と遊び小

映画を鑑賞した南区の女性(六四)は「自分たちには何げない日常でも、袴田さんには違うと実感した。早く再審で無罪になってほしい」。西区の女性(六八)も「だんだん表情が豊かになってきたのが印象的だった」と感想を述べた。秀子さんは「冤罪(えんざい)とか死刑などの先入観を持たず、素直に巖さんの姿を見てほしい」と話した。金監督も「地元浜松が袴田さんを温かく受け入れるようになればすごくいいな」と期待を込めた。(大野奈美)